

九州大学EUセンター(ジャン・モネCoE九州)市民講座2021

# 欧州グリーンディール

## EU Green Deal

### ～脱炭素社会を目指して～

2021  
**6.28(月) ▶ 7.26(月)**  
19:00-20:30

全4回

受講料  
無料

要事前  
オンライン登録  
(定員なし)



Zoomウェビナーによる  
オンライン開催



お申し込みは  
こちらから

パソコンやスマホで簡単に視聴できます。

世界で加速するカーボンニュートラル(温室効果ガスの実質排出ゼロ)の動き。EUはこうした動きを先頭集団で牽引し、2019年末に「欧州グリーンディール」戦略を打ち出しました。この戦略が環境政策として掲げる2050年のカーボンニュートラル実現は、エネルギー部門の脱炭素化、産業におけるイノベーション、循環型経済の実現、クリーンな移動手段へのシフトなど、経済・社会の構造的な変革なくしては実現しえない野心的目標です。経済社会の刷新を通じた新しい成長軌道のもとで、人々が健康かつ幸福に暮らせる脱炭素社会を目指す、欧州グリーンディールの先駆的な取り組みから学びます。

#### お申し込み方法

#### オンラインによるお申し込み

参加を希望される方は上記QRコード、または九州大学EUセンターのホームページに掲載している専用申込フォームより、受講希望回を選択の上お申し込みください。ご登録完了後にZoom視聴用URLをお知らせします。

#### プログラム

6月28日(月) 19:00~20:30

#### 第1回 蓮見 雄(立教大学) 『欧州グリーンディールとサーキュラー・エコノミーへの転換』

東京外国語大学ロシア語学卒、同大学院地域研究科修士課程修了。その後、明治大学大学院経営学研究所博士後期課程で学びながら、(一社)ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所専任研究員として勤務。立正大学教授を経て現職。最近の仕事として「沈まぬユーロ」(共編、文真堂、2021年)。市民講座と関連する論文として、「欧州のエネルギー環境政策の俯瞰—欧州グリーンディールの射程(前編)(後編)」『石油天然ガスレビュー』Vol.55, No.2, No.3, 2021年3月号、5月号。

<https://oilgas-info.jogmec.go.jp/ebook/202103/index.html?pNo=1>



7月5日(月) 19:00~20:30

#### 第2回 岩田 健治(九州大学EUセンター長) 『「欧州鉄道年2021」が目指すグリーンな輸送』

1960年生まれ。東北大学文学部卒業。同経済学研究科博士課程単位取得退学。博士(経済学)。2015年より九州大学EUセンター長。日本EU学会理事長、九州大学大学院経済学研究院院長を歴任。専門はEU統合、国際金融。著書「現代ヨーロッパ経済第5版」(共著、有斐閣、2018年)他。



7月12日(月) 19:00~20:30

#### 第3回 分山 達也(九州大学エネルギー研究教育機構、自然エネルギー財団)

#### 『自然エネルギーの導入拡大に向けた電力システムの転換—日本と欧州の比較から』

九州大学エネルギー研究教育機構准教授。博士(工学)。自然エネルギー財団特任研究員を兼任。自然エネルギーポテンシャルの評価や、風力発電のゾーニング、地熱発電の社会受容性、将来のエネルギーシナリオの分析など、自然エネルギーの普及拡大に向けた研究を実施している。



7月26日(月) 19:00~20:30

#### 第4回 蓮見 雄(立教大学) 『開かれた戦略的自律性における日EU協力—グリーンビジネスのグローバルスタンダードを求めて』

第1回参照。

